

第3回入札監視委員会会議録

1. 開催日時 平成25年 2月 6日 (水)
午後3時30分～午後5時15分
2. 開催場所 高浜市役所 4階 第5会議室
3. 出席委員 委員長 児玉善郎 (大学教授)
委員 丹羽重則 (元市収入役)
委員 奥野 暁 (土地家屋調査士)
委員 吉田利美 (市民代表)
4. 事務局職員 大竹総務部長、竹内グループリーダー、内田主幹、松崎主任、藤田主任、毛利主事
5. 議事概要

(1) 平成24年度 後期入札案件の検討について

平成24年度後期入札案件	8件
内 指名競争入札案件	4件
条件付一般競争入札案件	4件
一般競争入札案件	0件

主な質疑・回答

質問・意見	回 答
<p>(1) 平成24年度 後期入札案件検討について</p> <p>① 生涯現役のまちづくりホームページ作成業務委託 (物品：指名競争入札)</p> <p>○落札した業者以外は予定価格よりも高い入札価格となっていますが、予定価格算定の際の参考見積もりはどこからとられましたか。</p> <p>○本業務については入札価格が高いと思われるが、人件費以外に必要な経費が発生するのですか。</p>	<p>○落札業者と定住自立圏の関係で構築されている地域つながるネットの関係の業者の2者から参考見積もりを徴収して、安価な方を予定価格としました。</p> <p>○実際にはホームページの立ち上げなので、ほとんどが人件費となります。</p>

<p>○ホームページの対象者は高齢者ですか。</p> <p>○高齢者はホームページをどのように見るのですか。</p> <p>○ホームページの維持管理は誰が行うのですか。</p> <p>○ホームページの狙いは何ですか。</p> <p>○更新は職員で行うのですか。</p> <p>○落札業者は過去に同種業務の実績はありますか。</p>	<p>○高齢者が対象となります。</p> <p>○基本的にはパソコンで見させていただきます。現在の65歳以上の高齢者でパソコンを使われる高齢者は少ないと思われませんが、団塊の世代以降の方々は使われます。その一方で、携帯電話なら使うという高齢者はいますので、携帯電話等への情報発信も行う予定をしています。</p> <p>○福祉企画グループが行います。</p> <p>○高齢者の方の居場所づくり、生きがいづくりのために、高浜市内の公の施設や地元の企業、商店、公園や海川の情報や、いろいろな事業やプログラム、イベントの情報発信をします。</p> <p>○立ち上げの段階は福祉企画グループで行います。将来的には、各小学校区の情報拠点に配置するオペレーターに更新業務を委託する予定です。</p> <p>○実績はあります。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>予定価格が事後公表の案件で、参考見積り業者のみが予定価格を下回り落札されたことは、参考見積りでの徴収方法に問題がないか、今後の案件を見ながら判断することとした。</p>	
<p>② 移動系防災行政無線 (物品：指名競争入札)</p> <p>○移動系無線とはどのようなものですか。</p> <p>○防災訓練で使えるようになるのですか。</p>	<p>○MCA方式（一定数の周波数を多数の利用者が共同で利用する方式）で、三ヶ根山の基地局を経由してやり取りをする無線です。</p> <p>○現状は1ワットで飛ばしていますが、M</p>

<p>○可搬型と携帯型とありますが、可搬型は大きいのですか。</p> <p>○今までの防災訓練では無線の調子が良くなかったのですが、そういったことも解消できるのですか。</p> <p>○移動系防災行政無線はどういうやりとりができるものですか。</p> <p>○具体的には誰が携帯して、本部とやり取りをするのですか。</p> <p>○設計や予算を組む時に見積もりを取っていますか。</p>	<p>CAで商業無線になり、エリアを変えてワイドエリア、全国区ということにつながりようになり使用できるようになります。</p> <p>○可搬型はリュックサックぐらいのサイズとなります。</p> <p>○今まで使用していた防災無線は、昭和50年代中ごろのもので非常に古く、修理部品もない状況でした。また、無線の電波がなかなか届かないということもあり全面的に更新をしました。</p> <p>○本部に操作卓を設置し、避難所となる市内の小中学校に可搬式の無線機を配備して情報収集を行います。また、災害現場では携帯型の無線機にて情報伝達を行います。</p> <p>○職員が現地調査で使用したり、避難所でまちづくり協議会との連絡に使用します。</p> <p>○指名業者の中からも取っています。</p>
<p>【審議結果】 落札率が低いのは、落札業者が落札するために努力したもので、納入された機器については問題ないと判断した。</p>	
<p>③ LED防犯灯施設整備工事 (電気工事：条件付一般競争入札)</p> <p>○高浜市内の蛍光灯と水銀灯は何灯ありますか。</p> <p>○2, 258灯をLED化するということですか。</p>	<p>○防犯灯は全部で2, 258灯あります。そのうち、20Wの蛍光灯が1, 135灯、残りの1, 123灯が水銀灯や黄色照明灯です。</p> <p>○20Wの蛍光灯1, 135灯を平成23年度と平成24年度でLED化します。</p>

<p>○LED化の他には何かありますか。</p> <p>○平成23年度の落札業者は。</p> <p>○昨年の落札状況は。</p> <p>○取り換えと並行して新設もやっているのですか。</p> <p>○予定価格は事前公表ですが、見積もりは取っていますか。</p>	<p>○水銀灯は出力がかなり大きいためLEDに変えると高価なものになりますので、安くて効率の良い省電力タイプの防犯灯に変えていきます。</p> <p>○市内の業者です。</p> <p>○落札率は93.01%で、落札金額が2,222万円です。昨年度に比べて今年度の方が1灯あたり1,400円ほど安く落札しています。</p> <p>○地域から要望もあり、昨年度は24灯設置、今年度は12灯新設する予定です。</p> <p>○器具の値段で3社から見積もりを取り、設計単価を決めています。</p>
<p>【審議結果】 本工事の価格については器具の価格が大半であるため、入札価格に開きが生じないと判断した。</p>	
<p>④ 下水道工事に伴う配水管移設工事(その5)(市道新川線外1路線) (水道施設工事:条件付き一般競争入札)</p> <p>○下水道の未整備の延長は、あとどのくらい残っていますか。</p> <p>○落札率は92.5%ですが、同じくらいの率で推移しているのですか。</p> <p>○配水管とは。</p> <p>○配水管移設工事は、業者にとって請け負いたい工事なのですか。</p>	<p>○高浜市全体の下水道計画の約半分が終わった状況です。</p> <p>○今年度は16件あり、最低落札率が87.99%、最高が今回の92.49%です。</p> <p>○口径が100mm以上のものが配水管、口径が50mmの小さいものを配水支管と言っています。</p> <p>○水道単独の工事と異なり、下水道工事の担当者との打ち合わせや、下水道の進捗状況に合わせますので、かなり施工しづらい工事であると聞いています。</p>

<p>○予定価格については、事前公表をしなければいけないと制度で決まっていますか。</p>	<p>○本市では業者と職員の接触するなど、問題を避けるためにも、事前公表と決めています。また、500万円以上の場合には、自助努力で積算をしていただくため、内訳書の提出を求めています。</p>
<p>【審議結果】 水道施設工事は高落札率案件が多いため、今後、他の工事も見据えながら注視していくこととした。</p>	
<p>⑤ 道路改良工事 ⑥ 人形小路整備工事その3（市道藪下線外1路線） （土木一式工事：条件付一般競争入札）</p> <p>○人形小路の市道藪下線の場所はどこですか。</p> <p>○人形小路整備工事はその3となっているが、今年3回目ということか。</p> <p>○過去2件の落札率と落札業者は。</p> <p>○場所は全然違うのですか。</p> <p>○その2とその3について、一緒にして発注したのと、分けて発注したのと、どちらが安いのですか。</p> <p>○その2とその3を分けた理由は何ですか。</p> <p>○道路改良工事を行う基準はあるのですか。</p>	<p>○丸畑公園の東側。呉竹の井戸という史跡があり、こちらの路線を結ぶルートです。</p> <p>○すでに2件発注しており、今年度3件目となります。</p> <p>○その1が落札率70%で、本件とは別の業者で、その2が落札率89.96%で本件と同じ業者です。</p> <p>○連続する路線で、その2とその3が接続する路線になることから、経費が安くなるということで落札率が低くなったと思われます。</p> <p>○併せて一本にした方が若干安くなります。</p> <p>○周辺の商業施設の繁忙期を考慮して工事を分割しました。</p> <p>○町内会から要望があったものについて、現地確認により全体の老朽化が見受けられた路線について行います。</p>

<p>○前期、中期案件に比べて、落札率が高いのですが、業者は、道路良工事は積極的に落札しようという工事ではないのですか。</p>	<p>○業者によりますが、後期案件工事は時期的に、本市発注の工事以外の他市や県発注の工事を受注しており、人手等を確保することが入札価格に反映されたと思います。</p>
<p>【審議結果】 後期発注工事であることから、業者によっては手持ち工事を抱えているため、入札価格に差が生じたと判断した。</p>	
<p>⑦ 公園実施設計業務委託 (コンサル設計：指名競争入札)</p> <p>○新たに公園を作るための設計ですか。</p> <p>○もともと大きい土地があったのですか。</p> <p>○予定価格が事前公表されているのに入札価格が全体的に高くなっていますが、何か要因はありますか。</p> <p>○設計業務の市内業者の参加資格はないのですか。</p> <p>○設計はどのようにしているのですか。</p> <p>○児童公園ですか。</p> <p>○新規の公園実施設計は度々あるのですか。</p> <p>○ワークショップの運営は何回を想定していますか。</p>	<p>○国の追加補正の関係で急ぎよ前倒しで発注しました。新しい公園を作るための設計で、委託期間の繰り越しを予定しています。</p> <p>○瓦工場跡地の開発行為で生じた公園用地と、隣接する憩いの家の跡地を合わせた土地です。</p> <p>○業務に、地域に来て現場運営を手伝っていただく、ワークショップ運営補助というものが入っていますので、その経費が反映されたと思います。</p> <p>○設計業務は、市内業者の登録がありません。</p> <p>○県の歩掛りに準じて積算している。</p> <p>○1,400㎡の公園を想定していますが、児童公園ではありません。</p> <p>○前は、三河高浜駅前のさわたり公園で平成19年くらいに行いました。</p> <p>○5回を予定しています。</p>

<p>○ワークショップの運営部分は予定価格のどれくらいですか。</p>	<p>○約20%です。</p>
<p>【審議結果】 予定価格が事前公表されているが、落札価格が高くなったのは、現場におけるワークショップの運営補助が要因と判断した。</p>	
<p>⑧ 物件調査業務委託 市道港線（第1工区） （コンサル調査：指名競争入札）</p> <p>○第1工区とあるが、第2工区もあるのですか。</p> <p>○港線全体の道路整備は今回の設計でどれくらいになるのですか。</p> <p>○物件調査委託は道路を拡幅するために行うものですか。</p> <p>○市の計画では、県の補助金が付かなかつたら行わないのですか。</p> <p>○今年度物件調査を行うと、来年度は用地買収を行うのですか。</p> <p>○この物件は全部土地ですか。</p> <p>○物件調査の場合の設計金額、予定価格の積算方法は。</p>	<p>○あります。港線の中で見通しの悪い部分が2カ所あり、視距改良としてそのうちの1カ所については第1工区として県の事業で行います。</p> <p>○工事まで終了しても全体の15%くらいです。</p> <p>○そのとおりです。</p> <p>○県費補助で物件調査は全区間行える予定です。用地買収、本体工事については、国の補助事業に替えていかなければできないと考えています。</p> <p>○今年度も建物が無い用地については、買収は進めています。</p> <p>○今回の物件調査は建物です。今年度、来年度は更地の土地の買収で、再来年度からは、物件補償のための物件調査を行います。</p> <p>○県の歩掛りと県の積算単価に基づいて積算しています。</p>

【審議結果】

事前公表案件で落札率が高いのは、後期の発注案件であるため、業者については他の業務を抱え込んでいることも要因の一つと判断した。